

Zep

Chapter 2

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

הַתְּקוּשָׁו וְקוּשׁוּ הַגּוֹי לֹא יִכְסֶּה׃
そして-集まれ 集まれ 国よ 恥を-知る
H3808 H3700

あなたがた、恥を知らぬ民よ、共につどい、集まれ。

בְּתֵרֵם לְדַת חֶק כְּמִזַּן עֲבַר יוֹם אֲבֹתֵיכֶם לֹא יָבוֹא
その-前に 産む 定めが 粗穀の-ように 過ぎ去る 日が 其の-前に 来ない-うちに
H2962 H3205 H2706 H4671 H3117 H2962 H3808 H0935

עַלְיֵיכֶם תִּירוֹן אֵף-יְהוָה בְּתֵרֵם לֹא יָבוֹא
燃える-怒りが 主の の 其の-前に 来ない-うちに あなたがたの-上に
H2740 H0639 H3068 H2962 H3808 H0935

יִם אֵף-יְהוָה
日が 主の
H3117 H0639 H3068

すなわち、もみがらのように追いやられる前に、主の激しい怒りがまだあなたがたに臨まない前に、主の憤りの日がまだあなたがたに来ない前に。

בְּקִשׁוֹ אֶת-יְהוָה כָּל-עַנְיֵי הָאָרֶץ אֲשֶׁר מִשְׁפָּטוֹ פָּעִלוּ בְּקִשׁוֹ
求めよ 主を を 求めよ 柔和な-者たちよ 地の 其の 公正を 行ふ-者よ
H1245 H3068 H0853 H1245 H6466 H3605 H3068 H0776 H6035 H4941

זָדָק בְּקִשׁוֹ עֲנֹה אֹיִל תִּסְתָּרוּ בְּיוֹם אֵף-יְהוָה
義を 求めよ 謙遜を おそらく 隠される-であろう 其の-日に 主の 怒りの
H6664 H1245 H6038 H0194 H5641 H3117 H0639 H3068

すべて主の命令を行うこの地のへりくだる者よ、主を求めよ。正義を求めよ。謙遜を求めよ。そうすればあなたがたは主の怒りの日に、あるいは隠されることがあろう。

כִּי עָזָה גַּזָּה וְאֲשֶׁר־הָיָה עֲזוֹבָה תִּהְיֶה וְאֲשֶׁקְלוֹן לְשָׁמְמָה אֲשֶׁדֹד
まことに ガザは 見捨てられた-ものと なる 荒廃と-なる 阿シケロンは 阿シドドは
H5804 H1961 H0795 H0831

בְּצַהֲרֵימָּה יִגְרָשׁוּהָ וְעַקְרוֹן וְעַקְרוֹן תִּעֲקַר׃
真昼に 追い払われる 根こそぎに-される
H1644 H6138

ともあれ、ガザは捨てられ、アシケロンは荒れはて、アシドドは真昼に追い払われ、エクロンは抜き去られる。

הוֹי הַיָּבִיב הַיָּם תְּהִי יְהוָה יְהוָה יְהוָה הַיָּם תְּהִי יְהוָה יְהוָה
わざわいだ 住む-者たちよ 海 海辺の 国よ 言葉が クレタ人よ 主の あなたがたに-向かう
H1945 H3427 H3220 H3774 H1697 H3068

כָּנָעַן אֶרֶץ פְּלִשְׁתִּים וְהִיא אֶרֶץ יְהוָה יְהוָה יְהוָה
カナンよ 地よ ペリシテ人の わたしは-あなたを-滅ぼす 住む-者が-いなく-なるまで 住む-者
H0776 H6430 H0006 H3427 H0369

わざわいなるかな、海べに住む者、ケレテの国民。ペリシテびとの地、カナンよ、主の言葉があなたがたに臨む。わたしはあなたを滅ぼして、住む者がないようにする。

6
 וְהִיְתָה | חֵבְלֵי | הַיָּם | נֹת | כָּרֶת | רְעִים | וְגֵדְרוֹת | צֹאן:
 海の 海辺は 海の 牧場と 囲いと 羊飼いの 羊の
 H1961 H3220 H3741 H1448 H6629

海べよ、あなたは牧場となり、羊飼の牧草地となり、また羊のおりとなる。

7
 וְהִיְתָה | חֵבְלֵי | לְשֹׂאֲרֵית | בֵּית | יְהוּדָה | עַל־יָהֶם | יִרְעוּן | כְּבָתֵי
 そして-なる その-地は 残りの-者の-ために 家の ユダの その-上で 彼らは-牧する の-家々で
 H1961 H7611 H3063

וְשָׁב | אֲשַׁקְלוֹן | כְּעָרֵב | יִרְבְּצוּן | כִּי | יִפְקְדֶם | יְהוָה | אֱלֹהֵיהֶם | וְשָׁב
 そして-回復させる タベに 彼らは-横たわる なぜなら 顧みる 主が 彼らの-神が
 H7725 H6153 H0831 H7257 H3068 H0430

(שְׁבִיתָם | שְׁבוּתָם |
 捕囚を 彼らの
 H7622 H7622)

海べはユダの家の残りの者に帰する。彼らはその所で群れを養い、夕暮にはアシケロンの家に伏す。彼らの神、主が彼らを顧み、その幸福を回復されるからである。

8
 שְׁמַעְתִּי | חֶרְפָּת | מוֹאָב | וְגִדְפִי | בְּנֵי | עַמּוֹן | אֲשֶׁר | חָרַפּוּ
 わたしは-聞いた そしりを モアブの そして-侮辱を の-子らの アンモンの その
 H8085 H2781 H4124 H1421 H5983

אֶת- | עַמִּי | וַיִּגְדִּילוּ | עַל- | גְּבוּלָם:
 を わが-民を そして-高ぶった に-対して 彼らの-領土を
 H0853 H1431 H1366

「わたしはモアブのあざけりと、アンモンの人々の、ののしりを聞いた。彼らはわが民をあざけり、自ら誇って彼らの国境を侵した。

9
 לָכֵן | חַי- | אֲנִי | נֹאֵם | יְהוָה | צְבָאוֹת | אֱלֹהֵי | יִשְׂרָאֵל | כִּי-
 それゆえ 生きている わたしは どの-宣言 主の 万軍の の-神 イスラエルの まことに
 H8085 H0589 H5002 H3068 H0430 H3478

מוֹאָב | כְּסֹדֶם | תְּהִיָּה | וּבְנֵי | עַמּוֹן | כְּעֹמֹרָה
 モアブは ソドムの-ように なる そして-アンモンの-子らは の ゴモラの-ように
 H4124 H5467 H1961 H5983 H6017

מִמֶּשְׁק | חָרוּל | וּמְכָרָה- | מֶלַח | וּשְׁמָמָה | עַד- | עוֹלָם
 いらくさの-はびこる-地と いらくさの 塩の 塩の 荒廃と ところしえに 永遠に
 H4476 H2738 H4379 H4417 H5704 H5769

וְשֹׂאֲרֵית | עַמִּי | יְבוּיָם | וַיִּתֵּר | גּוֹי | גּוֹי | יִנְחָלוּם:
 わが-民の-残りの-者が 彼らを-略奪し わが-民の 残りの-者が 彼らを-継ぐ
 H7611 H0962 H5157

それゆえ、万軍の主、イスラエルの神は言われる、わたしは生きている。モアブは必ずソドムのようになる。アンモンの人々はゴモラのようになる。いらくさと塩穴とがここを占領して、永遠に荒地地となる。わが民の残りの者は彼らをかすめ、わが国民の残りの者はこれを所有する」。

10
 זֹאת | לָהֶם | תַּחַת | נְאוּנָם | כִּי | חָרַפּוּ | וַיִּגְדִּילוּ | עַל- | עַם
 これが 彼らに 代わりに 彼らの-高慢の なぜなら しまった そして-高ぶった に-対して 民に
 H2063 H1992 H8478 H1347 H1431

יְהוָה | צְבָאוֹת:
 主の 万軍の
 H3068

この事の彼らに臨むのはその高ぶりによるのだ。彼らが万軍の主の民をあざけり、みずから誇ったからである。

11
 הָאָרֶץ אֱלֹהֵי כָל־ אֶת רָחַץ כִּי עֲלֵיהֶם יְהוָה נֹרָא
 地の 神々を すべての を 瘦せ-細らせる まことに 彼らに-対して 主は 恐るべき
 H0776 H0430 H3605 H0853 H7329 H3068 H3372

וַיִּשְׁתַּחֲוֶי- לֹא אִישׁ מִמְקוֹמוֹ כָּל־ אֵי הַגּוֹיִם:
 諸国の 島々が すべての 自分の-場所から 各人が 主に そして-ひれ伏す
 H0339 H3605 H4725 H0376 H7812

主は彼らに対して恐るべき者となられる。主は地のすべての神々を飢えさせられる。もろもろの国の民は、おのおの自分の所から出て主を拝む。

12
 גַּם־ אַתָּם כּוֹשִׁים חֲרָבִי חֲלָלִי הִמָּה:
 彼らは わが-剣に-よる 刺し-貫かれた-者よ クシュ人よ あなたがたも また
 H1992 H2719 H3569 H1571

エチオピアびとよ、あなたがたもまたわがつぎによって殺される。

13
 אֶת־ וַיִּשֶׁם אֲשׁוּר אֶת־ וַיֹּאבֵד צָפוֹן עַל־ יָדוֹ וַיִּטּוּ
 を そして-なす アッシリヤを を そして-滅ぼす 北に に-向かって 御手を そして-伸ばす
 H0853 H0804 H0853 H0006 H6828 H3027 H5186

כַּמְדָּבָר: צִיָּה לְשִׁמְמָה נִינְוָה
 荒野の-ように 乾いた-地と 荒廃と ニネベを
 H6723 H5210

主はまた北に向かって手を伸べ、アッシリヤを滅ぼし、ニネベを荒して、荒野のような、かわいた地とされる。

14
 גַּם־ קֶאֶת גַּם־ גּוֹי חַיִּתוֹ- כָּל־ עֲדָרִים בְּתוֹכָהּ וַיִּרְבְּצוּ
 また ペリカンも また 国の 生き物が あらゆる 群れが その-中に そして-伏す
 H1571 H6893 H1571 H3605 H5739 H8432 H7257

אֶרְצָה כִּי בִסְרָף חָרַב בְּחַלּוֹן יְשׁוּרָר קוֹל יְלִינוּ בְּכַפְתְּרִיָּה קָפַד
 杉の まことに 敷居に 荒廢が 窓に 歌う 声が 宿る その-柱頭に はりねずみも
 H0731 H2474 H7891 H3730 H7090

עָרָה:
 板が-むき出しに-なった
 H6168

家畜の群れ、もろもろの野の獣はその中に伏し、はげたかや、やまあらしはその柱の頂に住み、ふくろうは、その窓のうちになき、からすは、その敷居の上に鳴く。その香柏の細工が裸にされるからである。

15
 אָנִי בְּלִבָּהּ הָאֲמָרָה לְבַטָּח הַיּוֹשֵׁבֶת הָעֲלִיָּזָה הָעִיר זֹאת
 わたしだ その-心-中で 言う 安心して 安らかに-住む 喜び-騒ぐ 都だ これが
 H0589 H3824 H0559 H0983 H3427 H5947 H2063

כָּל־ לַחַיָּה מְרַבֵּץ לְשִׁמְמָה הַיְהוּדָה וְאֵיךְ עוֹד וְאֲפָסִי
 すべての 獣の 伏す-所に 荒廢に なったのか どうして もう そして-他に-いない
 H3605 H4769 H8047 H1961 H5750

ס יָדוֹ: יָגִיעַ יִשְׂרָק עָלֶיהָ עוֹבֵר
 一 手を 振る あざ笑い その-傍らを 通り-過ぎる-者は
 H3027 H5128 H8319

この町は勝ち誇って、安らかに落ち着き、その心の中で、「ただわたしだけだ、わたしの外にはだれもない」と言った町であるが、このように荒れはてて、獣の伏す所になってしまった。ここを通り過ぎる者は皆あざけて、手を振る。